

工作實習 B (Manufacturing Engineering Practice B)

担当教員名	大森 茂俊
学科, 科目詳細	機械工学科 1年 後期 専門科目 必修科目 1単位 実習
学習・教育目標	(G)
科目的概要	個々の要素作業に習熟する基本的な実習とし、1. 基本的な作業動作を通じて基礎的な技術とは何かを理解する。2. 正しい作業手順を習得し、安全な作業の態度、習慣を養う。3. 物事を定量的に扱う習慣を養う。
テキスト(参考文献)	プリントを配布
履修上の注意	正しい保護具の着用、責任ある行動を常に心がけ、安全に作業を行うこと指導担当者による機器の構造・機能・操作に関する説明をしっかりと聞き、使用する機械・工具を正しく取り扱うこと。
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課 レポート(期日・内容等)60%, 出席30%, その他(取組姿勢・協調性等)10%の総合で評価する。実技科目は学年を越えた継続性があるため欠席した場合、必ず追実習を受講すること。
連絡先	ohmori@akashi.ac.jp

授業の計画・内容	
第1週	旋盤基礎実習I 実習の安全と作業心得、構造・名称・ハンドル操作説明、心出しについて
第2週	旋盤基礎実習II 心出しの反複作業、切削条件の設定説明、外丸削りなどについて
第3週	旋盤基礎実習III 寸法測定、切込み方法と段付き軸加工の仕方について
第4週	旋盤基礎実習IV 端面削り及び表面粗さなどについての基本的事項と仕上げ加工について
第5週	フライス基礎実習I フライス実習の安全と作業心得、構造と名称およびハンドル操作説明
第6週	フライス基礎実習II 立てフライスで正面フライスを用いた加工による四角柱製作方法について
第7週	フライス基礎実習III 横フライス盤の特徴と構造と名称およびハンドル操作説明
第8週	レポート作成
第9週	フライス基礎実習IV 平フライスを用いた四角柱の加工と条件について
第10週	電気回路実習I 機械の制御と関連がある電気回路に対する基礎知識修得と理解を深める
第11週	電気回路実習II 電気回路図に対する知識と各部品機能や基礎知識について
第12週	電気回路実習III 実際の回路組込みにより各部品の機能、動作などの確認を理解する
第13週	電気回路実習IV 教材を用いて応用性を加え、その結果などにより回路に対する理解を得る
第14週	まとめ
第15週	工場見学実習 実習では得ることが出来ない生産工場の見学により幅広い見識を広げる 期末試験実施せず